

News Release

2023年6月29日

「IFSCパラクライミングワールドカップ」で會田祥選手が2大会優勝

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗）所属の會田祥あいたしょう選手が、国際スポーツクライミング連盟（IFSC）が主催するパラクライミングワールドカップの2大会（インスブルック2023、ヴィラール2023）に出場し、優勝しました。8月の世界選手権大会に向けて、さらに練習に励んでいきます。

【大会結果】

＜インスブルック2023＞

予選、決勝ともに唯一の完登者となり優勝しました。

日程	出場クラス	結果
6/12（予選）	B1	優勝
6/13（決勝）		（予選：完登・1位通過、決勝：完登）

＜ヴィラール2023＞

予選は唯一の完登者となり1位通過、決勝では最高高度を記録し、優勝しました。

日程	出場クラス	結果
6/23（予選）	B1	優勝
6/24（決勝）		（予選：完登・1位通過、決勝：最高高度）

【パラクライミングについて】

パラクライミングは何らかの障がいがある方のクライミング競技で、視覚障がいと身体機能障がいに分けられ、さらに障がいの程度に応じたクラス分けがされています。視覚障がいはB1、B2、B3の3クラス、身体機能障がいは7クラスに分けられています。會田選手は視覚障がいの中で最も程度が重い「B1クラス」に所属しています。

以上

